

- このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
- 施工の際は、本施工説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。
- 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 施工店様は、施工完了後この説明書を取扱者様へお渡しください。

### 安全に関するご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、正しくご使用ください。  
機器の知識、安全の情報として注意事項のすべてについて熟知してからご使用ください。  
この説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

**警告** 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を招く可能性が想定される場合。  
**注意** 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、傷害を招く可能性が想定される場合及び物の損害だけの発生が想定される場合。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

**警告**

- 施工・点検時には上位遮断器を切「○」にし、電気がきていないことを確認してから行ってください。感電、短絡のおそれがあります。

### ■施工上のご注意

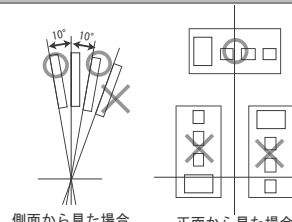
**注意**

- この分電盤はパチンコ島専用です。パチンコ島以外の用途には絶対に使用しないでください。
- パチンコ島用分電盤は単相3線式（1φ3W）専用です。他の相線式では使用しないでください。
- 盤定格電流を超えて使用しないでください。
- 端子台に電源を接続する場合は、各相を正しく接続してください。異常電圧が発生し電気機器を損傷するおそれがあります。
- 端子台の端子ねじ（M8）は「5.5～7.0N・m」の締付トルク範囲内で確実に締め付けてください。
- 端子台の端子ねじは、増し締めを行ってください。
- 分岐ブレーカやアース端子には単線2本を接続しないでください。
- 電線サイズは最大想定負荷電流に適合したものを使用してください。  
端子台：最大接続可能電線2.2mm<sup>2</sup> 分岐ブレーカ：φ1.6、φ2.0、φ2.6
- 圧着端子・圧着工具は「IS」マーク品を使用してください。電線に適合した圧着端子を使用してください。
- 連続負荷を有する分岐回路の場合、ブレーカに通電する負荷電流は定格電流の80%以下としてください。（内線規程）
- 端子カバーは、確実に取り付けてください。
- 電気機器のアース端子は必ず接地してください。
- 絶縁抵抗測定は、充電部一大地間で行ってください。
- 線間の絶縁抵抗測定は漏電遮断器が故障します。
- 裏面にねじ山が突出している部分がありますのでご注意ください。

### ■設置に関するご注意

**注意**

- パチンコ島用分電盤は、容易に操作・点検できる場所に取り付けてください。
- 高温・多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃など異常な環境での使用は避けてください。機能を損やしません。
- 屋内で使用してください。（ゴミ、コンクリート粉、鉄粉等の異物および雨水等がパチンコ島用分電盤、遮断器内部に入らないように施工してください。）
- パチンコ島用分電盤を取り付ける壁面は、平らな面を選んでください。凹凸のある場所へ無理に取り付けしないでください。
- パチンコ島用分電盤は右図中に示す範囲内で使用してください。
- パチンコ島用分電盤の前面には、障害になるようなものを置かないでください。
- 盤内に虫などが侵入すると故障の原因となりますので防虫対策をしてください。



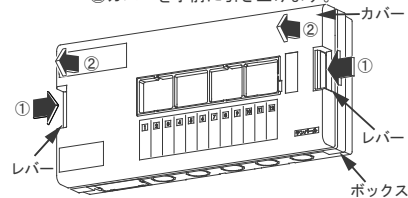
### ■分岐ブレーカについて

**注意**

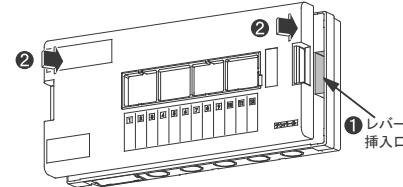
- 分岐ブレーカはパチンコ島用分電盤に確実に取り付け、ロックレバーを下ろしてください。
- 当社製の他の分電盤、他社製分電盤には取り付けできません。無理に取り付けた場合、火災のおそれがあります。
- 分岐ブレーカの負荷側端子に電線を接続する場合、オレンジ色の接続完了表示が出るまで電線を差し込んでください。差し込みが不十分な場合、火災のおそれがあります。
- 電線の差し込み部の変形・腐食は、接続不良により、発熱・発火の原因となります。
- 電線の変形・腐食部分を取り除いた後、電線の被覆を剥離し、接続し直してください。
- パチンコ島用パルテクトブレーカは、瞬時動作特性を変更したブレーカでありコード短絡保護用瞬時遮断の機能はありません。
- パチンコ島用パルテクトブレーカ以外の分岐ブレーカを使用する場合には瞬時動作特性に配慮してお使いください。
- 分岐回路の末端2回路は、2P2Eのパルテクトブレーカを取り付け、200V設定に切り替えることで200V回路として使用できます。また、200Vに切り替えた場合は必ず200Vシールを貼り付けてください。

## 1 カバーの取り外し・取り付け

- 取り外し** ①カバー両端のレバーを内側に押し込みます。  
②カバーを手前に引き上げます。

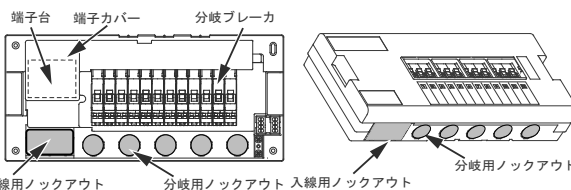


- 取り付け** ①ボックス両端のレバー挿入口に、レバーを合わせます。  
②カバーをボックスに押し込みます。



## 2 入線用ノックアウトの開口

本体への入線は、入線用ノックアウトと分岐用ノックアウトを開口してそれぞれ入線してください。  
開口したノックアウトには、ブッシングを取り付けることができます。



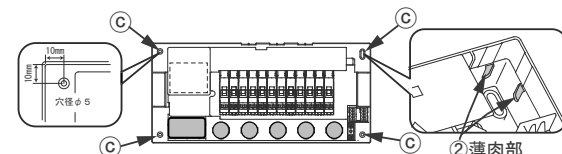
### ノックアウト開口方法

- ①ノックアウト（②、又は⑥部）を開口してください。（つなぎ部分が残った場合は、ニッパーなどで仕上げてください。）
- ②開口部に下記のブッシングを取り付けてください。

適合ブッシング	
入線用ノックアウト	角ブッシング(付属品)
分岐用ノックアウト	丸ブッシングφ25～φ28(市販品)

## 3 パチンコ島用分電盤の取り付け

- ①パチンコ島用分電盤は、ボックス底面四隅の固定用の穴（②部）を利用して取り付けしてください。
- ②側面部を固定する場合は、ボックス四隅の薄肉部を利用して固定してください。



## 4 分岐ブレーカの取り外し・取り付け

**取り外し**

**取り付け**

- ①ロックレバーを上げます。
- ②ブレーカを取り外します。  
※ブレーカの脱落に注意してください。
- ③ロックレバーを下ろします。

**注意**

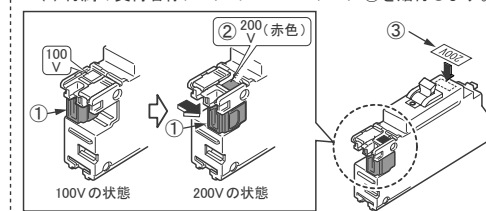
- 必ず上位遮断器を切ってください。感電、短絡のおそれがあります。
- 母線カバーは取り外さないでください。感電のおそれがあります。
- 交換の際に取り外したブレーカを再利用する場合は、仕様をよく確認し正しく使用してください。

### [200V回路について]

- 分岐末端2回路は2P2E型のパルテクトブレーカを取り付け、200V設定に切り替えることで200V回路として使用できます。

### [200V回路使用方法]

- (1)分岐ブレーカ（2P2E）を用意します。
- (2)電圧切替端子部①を矢印方向にスライドします。必ず端（カチッと音がする）までスライドさせてください。
- (3)電圧確認表示②が200V（赤色）になっていることを確認します。
- (4)付属の負荷名称シールの200Vシール③を貼付します。

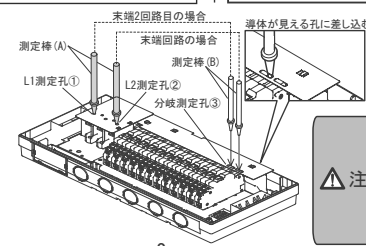


2P2E 取付可能分岐ブレーカ  
BC-2NA GBC-2NA

## 5 電圧測定

- 分岐ブレーカ1次側の電圧測定方法
- 分岐末端2回路は負荷機器に電圧を供給する前に各分岐回路の電圧を測定することができます。

- 測定方法**
- (1)テスターの測定棒（A）をL1測定孔①、またはL2測定孔②に差し込みます。
  - (2)テスターの測定棒（B）を分岐測定孔③の導体が見える穴に差し込み、分岐回路の電圧値を読み取ります。



●テスターは先端部が14mm以上のものを使用してください。  
14mm以上

- 注意**
- 分岐ブレーカを必ず切ってください。
  - 分岐ブレーカは正しく取り付けてください。正しく取り付けしていない場合、短絡のおそれがあります。
  - 電圧測定をする際には必ず端子カバーを取り付けた状態で測定してください。短絡の恐れがあります。

## 6 分岐ブレーカ(速結端子)への電線接続

**注意**

- 電線の押し込み荷重が高すぎる(100N以上)とブレーカが破損する場合があります。
- 解除ボタンの押し込み荷重が高すぎる(70N以上)とブレーカが破損する場合があります。

(1) 電線の被覆をブレーカ本体のストリップゲージに合わせ、15mm(13~18mm)剥離します。

(2) 電線挿入口に電線を差し込み、オレンジ色の接続完了表示が出るまで差し込みます。オレンジ色の接続完了表示が出ない場合は、接続が不十分です。電線の剥離長さを確認して接続し直してください。

(3) 電線を抜く場合は解除ボタンを押しながら引き抜いてください。

20A推奨電線 : φ2.0 Cu(銅)単線  
 接続可能電線 : φ1.6・φ2.0・φ2.6 Cu(銅)単線専用  
 注)30Aはφ2.6の単線を接続してください。  
 より線の場合は指定の棒圧着端子を接続してください。

## 7 アース端子への電線接続

(1) 2Pアース端子の接続  
 パチンコ島用分電盤には2Pアース端子(M5ねじ)が設けてあります。必要に応じて使用してください。  
 M5ねじ締付トルク 2.0~2.5N・m

(2) ワゴ差込みコネクタ(市販品)の増設  
 パチンコ島用分電盤には、市販品のワゴ差込みコネクタを2個取り付け可能です。ワゴ差込みコネクタは付属していませんので、アース端子の増設が必要な場合は市販品を購入してお使いください。  
**【取り付け方法】**  
 ①アース端子取付部にワゴ差込みコネクタをボックスの爪部分がかかるまで押し込んでください。  
 (2015年4月現在の製品で取付確認済み。)  
**【ワゴ差込みコネクタの使用方法】**  
 ①電線の被覆を12~13mm剥離します。  
 ②電線の先端が突き当たるまで十分差し込んでください。  
 ③一本毎に電線を軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。  
 電線を抜く場合は、電線をねじりながら引き抜いてください。

**注意**

- 電線の差し込み部の変形・腐食は、接続不良により発熱・発火の原因となります。電線の変形・腐食部分を取り除いた後、電線の被覆を剥離し、接続し直してください。

### 製品仕様

型式	YAPA084	YAPA120	YAPA180
分岐回路数	8回路(4予備)	12回路	18回路
盤定格電流	60A		75A
外形寸法	180×395×75		180×480×75
使用温度範囲	-5~40°C(24hの平均は35°Cを超えないものとする)		
使用湿度範囲	45~85%RH		
使用場所	パチンコ島内部		

**注意**

- 電線の差し込み部の変形・腐食は、接続不良により、発熱・発火の原因となります。電線の変形・腐食部分を取り除いた後、電線の被覆を剥離し、接続し直してください。
- 棒圧着端子を使用する場合は、必ず絶縁キャップを取り付けてください。短絡のおそれがあります。
- 適合圧着工具を使用して電線を圧着してください。

より線サイズ	適合棒圧着端子
1.25mm <sup>2</sup>	TC 2-20(棒圧着端子)
2.0mm <sup>2</sup>	VC 1-2(絶縁キャップ) 【ニチフ製】
3.5mm <sup>2</sup>	TC 5.5-21ST(棒圧着端子)
5.5mm <sup>2</sup>	VC 5.5-21(絶縁キャップ) 【ニチフ製】

**【棒圧着端子接続方法】**

- ①電線の被覆を6mm剥離します。
- ②棒圧着端子に電線を通し、圧着します。
- ③棒圧着端子に絶縁キャップを取り付けます。

■適合圧着工具  
 ニチフ製 NH1, NH9, NA3(N3 7) または同等品

注)接続電線は電線処理範囲内で配線してください。

範囲外に出ますと、カバーを取り付けることができませぬ。また、電線被覆を傷つけ、感電・短絡の原因となるおそれがあります。

(1) 2Pアース端子(標準取付) (2) ワゴ差込みコネクタ取付部(爪部分)

ワゴ差込みコネクタ(WGX-8)

製造元	ワゴジャパン株式会社
定格電圧	300V
定格電流	20A
適合電線	単線(銅)φ1.6, φ2.0mm

### ■施工電気工事者様へお願い

- 施工終了後、電気工事者名欄にご記入ください。
- この説明書は必ず取扱者様にお渡しください。

**施工電気工事者名**

TEL \_\_\_\_\_

施工年月日 年 月 日

テンパール

## パチンコ島用分電盤 端子台仕様

取扱説明書

この説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

### ■安全に関するご注意

**警告**

- カバーは絶対に開けないでください。感電・短絡のおそれがあります。
- 異常(発熱、臭い、煙など)がありましたら直ちに上位遮断器を切「O」にして、連絡先または電気工事者様へ連絡ください。火災のおそれがあります。

### ■使用上のご注意

**注意**

- ブレーカを日常のスイッチとして使用しないでください。故障の原因になります。
- 不要な動作を防ぐため、商品に表示してある分岐ブレーカ定格電流の80%以内でのご使用してください。
- 電気機器のアース端子は必ず接地してください。
- 高温・多湿・じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃など異常な環境での使用は避けてください。機能を損ないます。
- パチンコ島用分電盤表面の汚れは、中性洗剤を使用して乾いた布でふき取ってください。

### ■分岐ブレーカのハンドル操作について

- 分岐ブレーカのハンドル操作は、分岐カバーを取り外しておこなってください。
- 分岐ブレーカのハンドル操作後は、分岐カバーを確実に取り付けてください。パチンコ玉等により、ブレーカが動作するおそれがあります。

#### 分岐カバーの取り外し・取り付け

**取り外し**

- ①A部の隙間を利用して、分岐カバーをB部(パネルの爪)から外します。
- ②矢印の方向にスライドさせて取り外します。

**取り付け**

- ①分岐カバーをC部に合わせて置きます。
- ②矢印の方向にスライドします。
- ③B部(パネルの爪)に分岐カバーが収まるように押し込んでください。

MEMO:

テンパール工業株式会社

■本店 〒732-0802 広島市南区大州3-1-42  
 代表 TEL(082)282-1341 FAX(082)282-8680

技術問い合わせ窓口 TEL(082)287-9110 FAX(082)283-4534  
 受付時間 9:00~17:30 [月曜日~金曜日(祝・祭日、弊社休業日を除く)]